

委員会 レポート

12月16日に常任委員会を開き、条例などの議案の審査などを行いました。審査の結果、議案40件を原案の通り可決すべきものと決定しました。また、請願1件を継続審査、6件を不採択とすべきものと決定しました。12月18日に特別委員会を開き、議案および付託案件の審査を行いました。審査の結果、議案2件を認定すべきものと決定しました。

議会運営委員会

11月25日と定例会中の4日間、会議を開き、本会議を円滑かつ効率的に進行するため、議事日程、質疑質問者の人数、採決の方法や順序などについて会派間の協議を行いました。



渡辺 大
副委員長



宇田川幸夫
委員長



安藤友貴
副委員長



常任委員会

委員長報告は
こちら



企画財政委員会	「令和6年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)」などについて審査
総務県民生活委員会	「指定管理者の指定について(埼玉会館)」などについて審査
環境農林委員会	「令和6年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)」などについて審査 (森林管理道整備事業などの繰越明許費の設定など)
福祉保健医療委員会	「指定管理者の指定について(埼玉県立児童養護施設おお里)」などについて審査
産業労働企業委員会	「埼玉県水道用水料金徴収条例の一部を改正する条例」などについて審査
県土都市整備委員会	「埼玉県雨水流出抑制施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例」などについて審査
文教委員会	「令和6年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)」などについて審査 (県立学校体育館整備(防災拠点校の体育館への空調設備設計)などにおける債務負担行為の設定など)
警察危機管理防災委員会	「埼玉県公安委員会等が行う事務に関する手数料条例の一部を改正する条例」などについて審査

特別委員会

委員長報告は
こちら



自然再生・循環社会 対策特別委員会	資源循環社会づくりについて審査
地方創生・行財政改革 特別委員会	情報技術の活用・DXの推進について審査
公社事業対策 特別委員会	埼玉新都市交通(株)、埼玉高速鉄道(株)、(公社)埼玉県農林公社について審査
少子・高齢福祉社会 対策特別委員会	子育て支援、児童虐待防止対策について審査
経済・雇用対策 特別委員会	中小企業の振興について審査
危機管理・大規模災害 対策特別委員会	消防力の充実・強化について審査
人材育成・文化・スポーツ 振興特別委員会	スポーツの振興について審査

決算特別委員会の審査結果

9月定例会に提出された「令和5年度埼玉県の一般会計及び特別会計決算の認定について」など2議案を閉会中を含めて審査し、認定すべきものと決定しました。また、73項目を改善または検討を要する事項としました。

予算特別委員会を設置

令和7年度一般会計当初予算、特別会計当初予算および公営企業会計当初予算の審査ならびにこれらに関連する事項の調査を行います。

議員提案

施行日 令和7年4月1日

「埼玉県中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例」が成立しました



▲条例の詳細は
こちら

県の制度融資を利用した中小企業者が返済不能となり、事業再生などを目的に埼玉県信用保証協会が求償権(*1)の放棄等を行う場合、県がその求償権に係る回収納付金(*2)を受け取る権利を放棄する必要があり、そのためには、これまで「議会の議決」を要していました。この条例の施行により、求償権の放棄等が条例に規定する計画に基づくものであり、かつ、事業再生や新たな事業の創出などにより地域経済の振興に資するものである場合には、「知事の承認」により行えるようになります。これにより迅速な事業再生などが可能となります。

- *1 県信用保証協会が返済不能となった中小企業者に代わって金融機関に弁済を行うことにより中小企業者に対して有する債権のこと
- *2 県信用保証協会が求償権を行使して取得した回収金のうち、県に納入しなければならないもの

不審物への対応訓練 および救命講習を実施

12月2日(月)に浦和警察署の協力のもと、議会開会中に「議事堂で不審物が発見された」という想定で、不審物への対応、議員の避難誘導、安否確認などの訓練を行いました。訓練には県議会議員のほか、県議会事務局職員、浦和警察署員が参加しました。



▲不審物への対応訓練の様子



また、同日、さいたま市消防局の協力のもと、県議会議員が参加し、心肺蘇生法やAEDの使用方法について講習を受けました。

◀救命講習の様子

この広報紙は、点字版とデージー版(音声のみ)も発行しています。ご希望の方は県議会事務局政策調査課広報担当(TEL.048-830-6257)にご連絡ください。